

## 第 6 次斜里町総合計画策定委員会 第 15 回部会長会議 記録

- 1、日 時 平成 25 年 11 月 25 日（月）18：30～21：00
- 2、場 所 斜里町役場 2 階大会議室
- 3、出席者 別紙にて

### 4、内 容

- ・ 11 月臨時会 全員協議会の協議内容を報告し、出された検討事項について部会に持ち帰り検討してもらう事とし、次回部会長会議に持ち寄る事とした。
- ・ 計画の進行管理、計画の変更について、事務局案を説明し、確認を行った。
- ・ 重点プロジェクトについて説明を行い、「大型事業」「連携施策」の定義や表現については再検討する事とした。
- ・ 町民参加と協働について説明を行い、事務局案にそって部会にて作業を行い、次回部会長会議にて持ち寄る事とした。
- ・ 12/5（木）の全体会の流れは、門間部会長が作成し次回部会長会議で提示する事とした。
- ・ 次回部会長会議は 12/2（月）道の駅しゃりにて開催する事となった。

---

### ●会議内容＜要旨＞

#### 1.開会

- ・ 門間部会長の進行で行われた。

#### 2.委員長挨拶

- ・ 策定作業が始まって、1 年経過しゴールが見えてきたかなと思う。本日も宜しくお願いします。

#### 3.報告

##### (1) 会議開催結果等

##### (2) 11 月臨時議会結果

事務局より資料 2 をもとに、説明を行った。

＜事務局 説明要旨＞（説明者 馬場課長）

- ・ 前回の議会での協議は計画の内容まで議論できなかったが、「計画草案」を事前配布していたので内容の協議が行われた。
- ・ 計画概要の説明で 20 分、協議時間は 2 時間 30 分程あった。1 時間以上は、みどり部会に関する議論であった。

※議会で協議を行い、持ち帰り検討する項目を中心に説明を行った。

##### ＜議会協議内容説明に関する意見＞

- ・ 世界遺産の文言の件であるが、部会では議論の上単位施策名に「世界遺産」を入れない事としたと思うが、議員から意見があり検討を願いたい。
- 内容等で文言は入れているが、「世界遺産」はこれまでの取組みの成果としての「世界遺産」として捉えている。議員の意見に対しては部会に持ち帰り検討したい。
- ・ 議会で出した意見については、今日の会議で整理をしますか。
- 部会内で調整できるものは、部会に持ち帰り検討を願いたい。全体に係るものもあるので事務局で調整したいものもある。加工場排水の件は、事務局にて調整し関係部会の行政委員に伝えたい。
- 環境基本計画には排水の記載があるので、納得はしてくれないのだろうか。
- 産業部長の答弁で、まちなみ部会での検討を行う旨の答弁を行っていることもあり、一度事務

局（行政内部）で検討し部会に伝えたいと思う。

- ・知床財団の記載について、みどり部会で議論になると思うので、お願いしたい。

#### 4.議 事

##### (1) 基本構想

事務局より資料3～資料6を用い、説明を行った。

##### <説明要旨> 資料3

###### ○進行管理について

- ・計画の進行管理を行っていくには、行政が従来の予算中心から総合計画中心に変える必要がある。
- ・行政内部の会議では、現在計画書に記載している内容より詳細部分も議論を行っている。

###### ○計画の変更について

- ・I-8計画の変更の部分で、本日の午前の会議にて一部変更になった部分がある。後段の「まず、基本施策項目の～」の部分の「および重点プロジェクトのうち～削除をしようとする」を削除し「基本施策項目の追加や削除、目的・目標の変更する場合には、町民を交えた場で協議をし承認を～」に変更になった。
- ・同じく「重点プロジェクトのうち～」の部分も「重点プロジェクトのうち大型事業を削除、追加する場合は議会に～」と変更になった。

##### <資料3>についての主な意見>

###### ○進行管理について

- ・「進行管理委員会」とは行政内部の組織か。

→内部組織である。

- ・総合計画ありきで進んでいくとの説明があったが、財政も計画に合わせて変更はあるのか。

→現在も計画と中期財政計画はリンクしており、中期財政は毎年見直しを行っている。事務事業評価は現在予算時期に行っているが、計画の点検作業を時期的に早い段階で行っていく事になると思う。

- ・事業の多くは継続事業であると思うが、評価していく中で事業中止となる事もあるのか。

→従前も比較的大きな事業は中期財政のタイミングで検討を行っており、それ以外の事業は予算前に検討を行ってきている。今後は早い段階での事業の選択になると思う。このサイクルが軌道に乗れば良いが、開始2～3年は落ち着かないのではないか。

- ・内部評価の公表は行うのか。

→公表する予定である。

※計画の進行管理について、反対意見等もなく、全体で確認を行った。

###### ○計画の変更について

- ・「大型事業」の表現があるが、どのような定義であるか。

→次の項目で定義（仮）されている。中期財政とリンクさせており、平成31年以降の記載はないが、今後追加される可能性はある。

- ・「町民と協議」の表現があるが、変更する必要があった場合は中間点検以外のタイミングでも協議を行うものか。

→順応的な計画と表現しているので、中間点検の際の1回だけとは出来ないのではないか。5年目、9年目の協議は間違いなくあるのではないか。

- ・手続きをふめば、計画を変更できる事となれば、計画の変更が前提のような感じを受けてしまうのではないか。

→他自治体の多くは、PDCAサイクルの記載どまりであり、6次計画では踏み込んだ記述にしているのは確かである。

- ・「町民の承認」の記述があるが、町民の承認は必要か。議会との関係は大丈夫であるか。
- 議会の権能との関係がある為、削除する方向で検討します。
- ・「基本施策の削除」の表現があるが、削除する事はあるのか。「見直し」などの表現で良いのではないか。
- 削除は考えにくい事ではある。表現を検討いたします。
- ・「町民からの要望」とあるが、評価時の町民の声の事なのか。
- 社会情勢に合わせた町民の要望であり、例えば今後ありそうな事柄は「空き家」などではないか。要望があったから、すぐ、提出・追加となるものではない。手続き的には、担当部局が書式を作成し、内部の意思形成となると思う。
- ・どれだけの要望（量）があれば、議論のテーブルにのるのか。
- アンケートや協議の場に出るものではないか。
- 議論の判断は担当部局で行う事になるのか。
- 恐らく、そのような流れになるのではないか。計画に載ってなくても、やるべきものは行うと当初していたのではないか。
- 「要望」ではなく「意思」の表現が妥当なのではないか。
- 要望のレベル、表現は持帰り検討します。

○重点プロジェクトについて  
(大型事業について)

- ・重点プロジェクトの定義は以前からあるものなのか。
- 定義は無い。今回、仮ではあるが定義を行った。影響が大きく単年ではない事業を入れた。金額の設定は3億円以下に設定してしまうと、無数に事業が出てくるため3億円とした。

<説明要旨> 連携施策 **資料5**

- ・計画書全体をみて、キーワードとなりえるものを抽出し、キーワードに関連する施策を表しているものである。

<**資料5**>についての主な意見>

- ・「雇用と人づくり」として一括りになっているが、分けた方が良いのではないか。ぼけてしまっている気がする。
- ・連携施策のイメージが湧きにくいのではないか。
- ・プロジェクトチームの記載があるので、プロジェクトチームをイメージして形作った方がイメージが湧きやすいのではないか。
- ・「地域交通」は連携施策に残した方が良いのではないか。議会や部会協議の経緯もある為。
- ・6次計画では、所管部局の記載が無いので敢えて連携として記述しなくても良いのではないか。
- ・12個の重点施策の中での連携を記載した方が、イメージもしやすく理解もしやすいのではないか。
- 連携施策は、もう一度事務局で検討し、再度提示いたします。

<説明要旨> 町民参加と協働の判定基準 **資料6**

- ・8月に6段階での評価基準を提示し、細かすぎたため今回の基準を再提示させてもらった。
- ・単位施策につける事とし、部会に持ち帰り議論を願いたい。

<**資料6**>についての主な意見>

- ・学校教育では、子供を対象であるため協働の対象となるのか。
- 無いと、寂しいのではないか。
- ・施策内容で「民間活力」の表現があるが、民間活力＝町民として捉えて良いか。

→町民として理解してください。

- ・「行政のみ」「町民参加」「協働」の種類分けの方が解りやすいのではないか。
- ・「行政のみ」「行政と町民」の2種類の方が良いのではないか。
- ・☆の数は関わりあいの度合いとして理解してよいか。

→その通りです。

※事務局基準案を用い部会で議論してもらおう事とした。

(2) その他

○事務局から部会開催時議論して欲しい事の事務連絡

- ・文章の最終チェックをお願いしたい。
- ・成果指標の数値を入れて頂きたい。

→希望的数値を入れても良いものか。

→議論の上、納得した数値を入れて頂きたい。ある程度、具体性、実現性も必要ではないか。

- ・議会で意見のあったところを議論して頂き、入れる入れないを決め、理由づけまでお願いしたい。

○全体会議の流れについて

- ・次回部会長会議に全体会の流れを、門間副委員長が作成する事となった。

以上

(20 : 30 終了)

第6次斜里町総合計画策定委員会 第15回部会長会議 出席者名簿

◇ 委員 ◇

役 職	氏 名	出 欠	備 考
委員長	三浦 勝利	○	
副委員長	門間 哲也	○	
みどり部会長	下山 誠	○	
しごと部会長	高橋 秀典	○	
まちなみ部会長	元木 誠二	○	
くらし部会長	戎居 桂三	○	
いきいき部会長	梅村真由美	○	
まなび部会長	近藤 将人	○	
ちょうみん部会長	武山 俊一	○	代理 清水委員

◇ 事務局 ◇

役 職	氏 名	出 欠	備 考
総務部長	北 雅裕	○	
企画総務課長	馬場 龍哉	○	
企画係長	河井 謙	○	
企画係	竹川 彰哲	○	
企画係	塩 幸也	○	

◇ オブザーバー ◇

役 職	氏 名	出 欠	備 考

◇ 一般傍聴 ◇

所 属	氏 名		備 考